

広徳寺通信  
Letter from Koutokuji Temple 第7号



◆ 木地挽山より北斗市・函館山を臨む。

「私らは人に笑いを与えるんが仕事やけど、お坊さんって結局人に何を与えるんやろ」。狂言師の友人に尋ねられたことがある。「苦しみを除いてあげること」。そうは答えてみたものの、それでは、苦しみとは何か、本当に取り除かれるものなのか、言葉面はやさしいが、よくよく考えてみると自分の中で消化しきれていない。苦しみを取り除くのではなく、苦しむ場所を変えてあげる、導く。そう思い至った時、お坊さんの役割の一面が見えてきた気がした。



ひとくちコラム

**来**月の「広徳寺通信」はお休みです。次号は来年1月にお送りする予定です。お寺では今月11月18日に「成道会」のお寺参り、12月28日には餅つき、30日には坐禅塾、そして31日夜12時から改歳にあたっての祈禱法要が金比羅宮にて行われます。どうぞお参り下さい。

住職

梅花講よりお知らせ



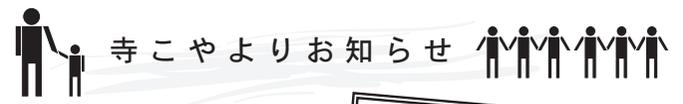
小さい頃に聞いていた  
ご詠歌の歌声って  
なんだか忘れられないの。  
時を超えて胸に  
せまってくる  
ものがあるわ。

毎週土曜日 午後1時～3時

詳しくはお寺まで。  
お気軽にお尋ねください。

曹洞宗 廣徳寺  
慈眼山

〒049-0162 北海道北斗市中央 2-3-14  
TEL 0138-73-2032 FAX 0138-73-5500  
✉ info@jigenzan.org



寺こやよりお知らせ

一年の終わりに！！

寺こや坐禅塾

今年一年を振り返りかえってみませんか？！

日時：12月30日（木）

午後5時～6時  
（始まる10分前にはお越し下さい。）

参加費：1000円

- ※ 寺こや坐禅塾はどなたでもご参加いただけます。お気軽にどうぞ！
- ※ 足を組めない方にはイスをご用意してあります。
- ※ 11月の坐禅塾はお休みです。

お寺ニュース1

曹洞宗宗立専門僧堂はじまる！

熊本の山奥にある聖護寺というお寺で、11月から3ヶ月間、外国人のお坊さんを対象にした曹洞宗宗務庁主催の僧堂修行が行われます。若和尚も11月・12月の一ヶ月半、北米・南米・ヨーロッパから集った志の高いお坊さんとともに、坐禅修行して参ります。



## くもつ 第6回 「お供物について その1」

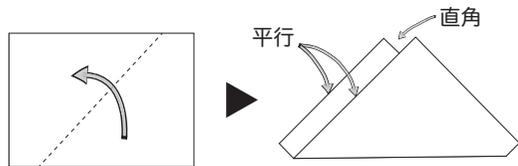
お参りの際、どんなお供物をお供えすればよいか悩んだ事はありませんか？また、お供えの仕方は？本号から数回に分けて、お供物について勉強します。今回は積み団子について。

### 基本なお供え物

ご法事の内容によってお供えする物は変わりますが、以下の7つは常にお供えする物です。積み団子もその一つ。

花・お香（線香）・火（ろうそく）  
お菓子・果物・お霊供膳  
積み団子（一對）

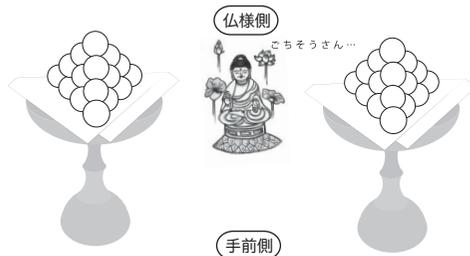
### 積み団子の下に敷く紙の折り方



半紙または西洋紙を斜めに半分に折ります。

図のように、折った先っぽができるだけ直角になるように注意します。

### 積み団子のお供えの仕方



#### ◇ 積み団子是一对です

お位牌の両脇にお供えしましょう。

#### ◇ 高坏たかつきにのせます

【高坏たかつき】

#### ◇ 積み団子の下には折った白い紙を敷きましょう

#### ◇ 団子・紙の向きに注意しましょう

積み団子も紙も、とがった方が手前、平らな面が仏様側です。

※ 積み団子の段数は高坏の大きさによって色々。お仏壇でしたら4段（20個）程度がよいでしょう。

※ 団子を置いた時についてしまう紙のしわが気になる人は、高坏の上に、縁より広めに切り取ったボール紙を敷くと、紙がくしゃくしゃになりません。

「知って納得。仏教の話」では、皆様からのご質問をお待ちしております。



## お寺からで空手！坐禅！カレー！

先月10月11日、上磯町総合体育館で空手に励む「尚魂塾」の少年少女20余名がお寺に訪れ本堂で坐禅をした後、大広間で空手の練習に打ち込みました。下は5歳から上は中学生の子どもたち。日頃の空手の鍛錬からか姿勢良く坐禅していたのが印象的でした。練習が終わると台所でお母さん方がつくったカレーを皆でいただき、最後は使った場所をきれいに清掃して帰りました。



寺こや坐禅塾では団体での坐禅指導も行います。お気軽にご相談下さい。